



沖縄から名張へ！ 6児のママ助産師の挑戦

今回ご紹介する梶木さつきさんは、なんと6児のママで現役看護師。大好きな爬虫類の家族もたくさん!! 毎日家事に育児に大忙しの中、新たな挑戦を始めたこと知って、お話を伺ってきました。

沖縄県宮古島出身。夫の仕事の都合で名張へ移住した当時、子育ての孤独に直面し辛い時期があったんだそう。「子育て(子育て)ママを1人にしない!」そんな思いで、助産師の資格を生かした産前産後の身体と心に寄り添うリンパケアサロン「pono」を松崎町で始め、子育てママとつながる機会をつくろうとしています。

夢は地域全体で子育てできる社会にすること。まずは、地域の子育てママの交流の場や子どもたちの放課後の居場所づくりをしたい、と語る梶木さん。

「子育てはお互いさま。地域みんなで子育てをしていくのが理想。ママたちが頼れる場所になりたい」



その思いに1児の母である私(筆者)も深く共感し、心から応援したいと思いました。もし孤独を感じているママがいたら、ぜひ一度、梶木さんを訪ねてみてください!

市民PRチームがInstagramで綴ったなばりの魅力をご紹介します!

投稿を再編集して掲載! フォローしてね ▶



nabari_pr



おでかけしませんか?



未来のヒーロー大集合! 消防フェスタ

11月8日(土)

10:30 ~ 15:00

場所 消防本部敷地内

アンシンダー

アンシンダーL

フェスタを企画している池田消防士にどんなイベントなのか聞いてみよう!

いいよ! なんでも聞いてね!



名張消防署
消防士 池田 歩美

イチ押しコーナーは?

ちびっこ消防車の乗車体験は、昨年すごく人気だったよ。ロープを渡る「ちびっこ救助隊」や放水体験も、なかなかできない体験。消防士や消防団員が付き添うので安心だよ。



放水はじゅー!



ちびっこ消防車で急行!

アンシンダーの出番は?

アンシンダーとアンシンダーL(エル)のショーは毎年大人気! アンシンダーたちと一緒に楽しく踊ろう! ショー以外の時でも、もしアンシンダーを見かけたら声をかけてね。

よいこのみんなにひとこと

未来のヒーローは君たちだ! 消防の仕事に興味を持ってもらえるとうれしいな。キッチンカーもやってくるので、笑顔いっぱい、おなかいっぱい1日を過ごして来てね!

詳しくは市HPで



じもと再発見 なばりじまん



知ればもっと好きになる!

技と想いが灯す「竹あかり」

夜の赤目滝をやさしく照らす竹あかり。制作に携わる「竹雀」の皆さんに、その魅力やこだわりについて聞きました。

「水」をテーマに開催された昨年の「赤目渓谷 幽玄の竹あかり」



竹雀 愛川さん、辻本さん
中西さん、福岡さん

滝之原に拠点を置く「竹雀」。地元出身の4人が竹を使った創作活動に取り組む。作品は、赤目滝や、龍性院(滝之原)、伊勢神宮外宮の参道、伊賀上野城、京都の料亭などで親しまれている。



Instagram



外宮参道

龍性院

竹あかりは、手間暇をかけ、熱い思いで制作しています。地元の竹を切り出し、1〜2年かけて乾燥。切断面は万が一のケガを防ぐためにしっかりと磨き上げます。デザインは、メンバーのオリジナル。360度どこから見ても、竹あかりの魅力が伝わるよう工夫しています。見る角度を変えると、違う景色を楽しめるよう置き方にもこだわっているんですよ。ぜひ、赤目滝に何度も訪れて、自分だけの「お気に入りの景色」を見つけていただきたいと思います。

何度も訪れてほしい

活動を始めてはや10年。ありがたいことに、伊勢神宮外宮の参道や伊賀上野城など、市外からも、竹あかりの展示や制作の依頼をいただくようになってきました。ただ、私たちは、「地元を光らせる」ことを活動の軸としています。夢は、イベントだけでなく、名張をいつも竹あかりの灯るまちにすること。これからは名張に根付いて、皆さんに感動をお届けできるように活動していきたいです。

地元を光らせたい



赤目滝HP

今年から「滝あかり」に名称変更。渓谷の魅力を照らし出す!

赤目四十八滝渓谷「滝あかり」

期間 10月26日(日)~令和8年1月25日(日) 17:00~20:00
※12月以降は土・日曜日、祝日のみ開催。19:30まで(12月22日(月)~25日(木)のクリスマス期間は特別開催。12月29日(日)~令和8年1月3日(土)は休止)

点灯時間中入場料 大人700円、小中学生400円 ◎駐車場無料
点灯時間前に入場した人はそのままご覧いただけます。

〒 赤目四十八滝渓谷保勝会 ☎ 41-1180

断然お得!
年間パスポート

大人3,000円
小中学生1,500円

